

## ○令和5年8月17日 経済委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年度テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では今年度のテーマを「小規模事業者・中小企業の経営革新について」、「地域資源を活用した交流人口の回復・拡大について」及び「農業の担い手確保策と生産基盤の整備について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、三木鋼業株式会社坂出工場（坂出市坂出町）を訪問し、廃材金属類の圧縮・切断加工処理機の導入による海外販路の展開や、新分野進出として取組む雑品スクラップの処理やプラスチックの回収等経営革新計画による取組について説明を受け、質疑を行った後、施設等の視察を行いました。



次に、高松市香南町の農業体質強化基盤整備促進事業「西庄北部地区」を訪問し、地区の概要やほ場整備に取り組んだ経緯、担い手への農地集積状況等について説明を受け、質疑を行った後、整備されたほ場を視察しました。



最後に、高松市の特別名勝「栗林公園」を訪問し、公園の概要や活性化等に向けた主な取組、インバウンド対策等について説明を受け、質疑を行った後、3月に改修工事が竣工した園内の偃月橋等を視察しました。

